

講義科目名称： 精神看護学概論

授業コード： 53204800

英文科目名称： Inroduction to Psychiatric Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2	1	必修
担当教員			
杉山 敏宏			
火3			
添付ファイル			

科目の概要	教科書および配布資料を適宜用いて、精神医療の歴史の変遷や精神保健福祉法など、精神看護に必要な基礎的知識について網羅的に学ぶ。
授業の内容	<p>第1回 精神看護で学ぶこと [心のケアと現代社会・精神看護学で学ぶ事とその課題・精神障害の体験]</p> <p>第2回 精神保健の考え方 [精神の健康とは・精神障害のとらえかた・ストレスと危機・心的外傷と回復]</p> <p>第3回 人間のはたらきとパーソナリティ [人間の心の諸活動・心のしくみと人格の発達]</p> <p>第4回 関係のなかの人間 [全体としての家族・人間と集団]</p> <p>第5回 精神科で出会う人々 [精神症状・精神障害の診断と分類（統合失調症、気分障害、神経症性障害他）]</p> <p>第6回 精神科での治療 [薬物療法・電機けいれん療法・精神療法・環境療法・社会療法]</p> <p>第7回 社会のなかの精神障害 [治療の歴史・日本における精神医療・精神障害と文化、社会学、法制度]</p> <p>第8回 まとめ</p> <p>定期試験</p>
学習到達目標	<p>1) 精神障害者の苦しみと精神看護学の基本的な考えかた、精神看護を实践する者としての視点や態度を学ぶ。</p> <p>2) 精神の健康とは何か、精神の障害とは何かや、その定義やとらえ方を学ぶ。</p> <p>3) 人の心の諸活動としくみ、各種の精神療法の基本的考え方や、人格の発達に関する代表的な理論を学ぶ。</p> <p>4) 家族間のコミュニケーションや家族役割、集団のダイナミクス（集団力動）について学ぶ。</p> <p>5) 精神を病む「体験とはどのようなものかや疾患という側面から精神障害を理解することを学ぶ。</p> <p>6) 精神科における薬物療法や環境や人々の日常生活にはたらきかける治療（環境療法・社会療法）について学ぶ。</p> <p>7) 精神疾患・障害とその治療の歴私的な流れや精神医学・精神医療の流れと法制度を学ぶ。</p>
授業の方法	<p>【授業形態】各テーマ提示の講義、適時課題を設けて、個人レポートを求める。</p> <p>【アクティブラーニングの取り入れ状況】なし</p> <p>【ICTを利用した双方向授業】なし</p> <p>【その他特記事項】なし</p>
成績評価の方法	<p>【評価項目】定期試験、課題レポート、受講態度</p> <p>【割合】定期試験(70%)、課題レポート(20%)、受講態度(10%)</p>
教科書・テキスト	系統看護学講座 精神看護の基礎 精神看護学①
参考書	精神看護学Ⅰ 精神保健学/吉松和哉, 小泉典章, 川野雅資 【編】 (ヌーヴェルヒロカワ)
授業時間外の学修について(事前・事後学習について)	提示された課題レポートは、自分の考えに固執することなく、客観的に判断できるよう必ず参考文献を通してまとめること。
履修上の留意事項	授業中の私語、携帯電話・スマートフォン、内職は厳禁とする。
オフィスアワー	「火曜日 13時～16時」
課題に対するフィードバックの方法	講義の中や必要時、適時個々に指導する。
実務経験	看護師
その他	なし